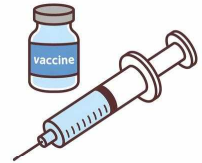




2学期も半分が過ぎ、朝夕だけでなく日中も寒くなってきました。いよいよ風邪シーズンの到来です。今年度はコロナとインフルエンザの同時流行が心配されています。3学期に受験を控える3年生は特に、今のうちから予防接種を受けるなどの対策をしておきましょう。健康管理は受験対策の大事な柱です。

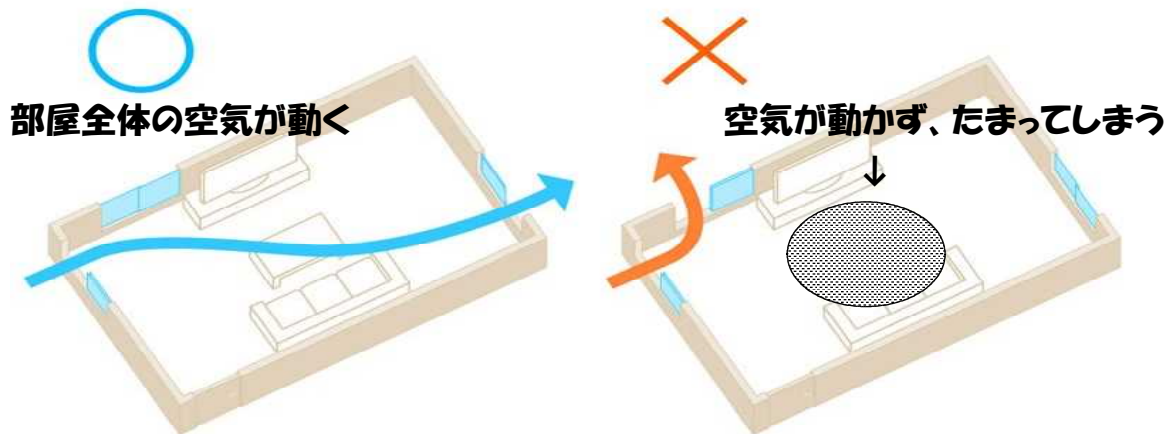
新型コロナ
インフルエンザ



積極的に換気しよう 授業中も休み時間も常時換気！

新型コロナウイルス感染症が流行し始めた時から、手洗い・マスク、人との距離との距離等と並んで大切な基本対策として部屋の「換気」があります。暖房を使う季節は、寒さのために窓や戸を閉め切りがちになります。本校のように、自動換気扇がある部屋でも、窓や戸を開けて常時換気（常に換気した状態にする）が大切です。本校では、授業中は外側の窓と廊下側の高窓を開け、休み時間や移動教室で教室を空ける場合には、積極的に窓や戸を開けて換気を行っています。

空気の通り道を作る窓の開け方



学校での集団感染を防ぐために ～保護者の方へ～

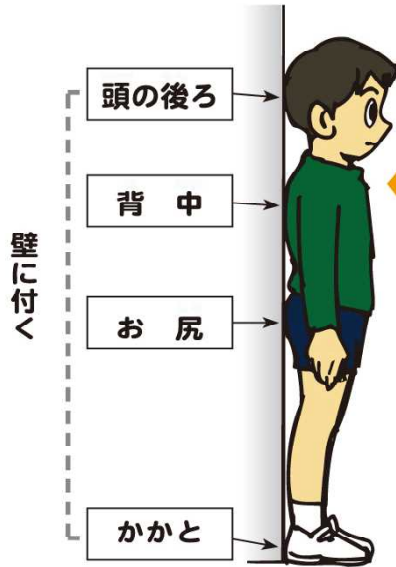
下記の場合はお子様の登校を控えたり、事前に学校に連絡や相談の電話をくださるよう、引き続き、ご理解とご配慮をよろしくお願いいたします。

- 1 本人や家族に風邪症状（発熱、のどの痛み、せきなど）がある場合
- 2 本人や家族が抗原検査やPCR検査を受ける、または受けた場合
- 3 本人や家族が濃厚接触者になった場合
- 4 その他、登校に際し、不安や心配がある場合

正しい姿勢を身に付けよう

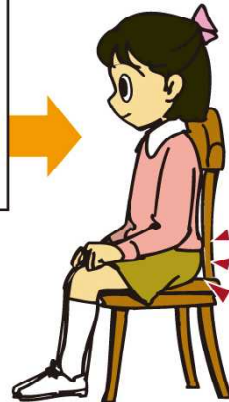
正しい姿勢を保つと、体が疲れにくくなり、集中力もアップします。

立っているとき



軽くアゴを
引き、背筋
をのばしま
しょう。

座るとき



お尻が背もた
れに付くら
い深く腰かけ
ましょう。

歩くとき



頭の真ん中から糸でつられている感
じで、背筋をのばして歩きましょう。

寝るとき



やわらかすぎるベッドや布団だと、腰
が沈んで、負担がかかります。適度
にかたいものを選びましょう。

よい歩き方をしていますか？

くつを見ると歩き方のくせがわかります。足や腰に無理のない、よい歩き方を心がけましょう。

くつを見て歩き方をチェックしてみよう

くつの外側がへる くつの内側がへる 親指の下とかかとがへる



●がにまた歩きをし
ていませんか？ ●内また歩きをして
いませんか？ ●よい歩き方の人です

よい歩き方では、足のどこに 体重がかかっている？

～体重のかかるところは下の図のように移動していきます～



かかとから 着地 小指のつけ根 親指のつけ根 つま先で地面をける

歩く時の姿勢にも注意しよう！